



議会だより

今回の定例会

3月

6月

9月

12月



主な内容＊ 令和8年3月定例会

P2～ ～わたしたちのお金どう使う？～
令和8年度当初予算

P6～ まちづくりを問う（一般質問）

P16～ 各常任委員会審査

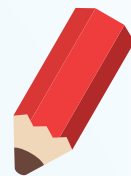
P19～ 議会トピックス

P22 定例会の議案と審議結果一覧

P24 市民の声「僕が印西市に住みたい理由」
（印旛中学校3年 住友さん）

一般会計

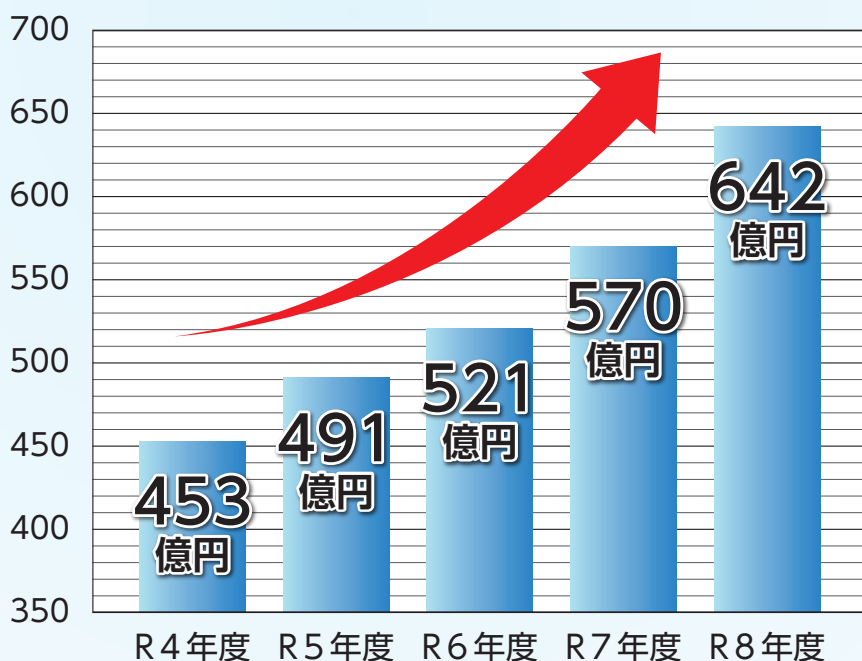
令和8年度予算



642億6,000万円

わたしたちのお金どう使う？

一般会計当初予算規模の推移

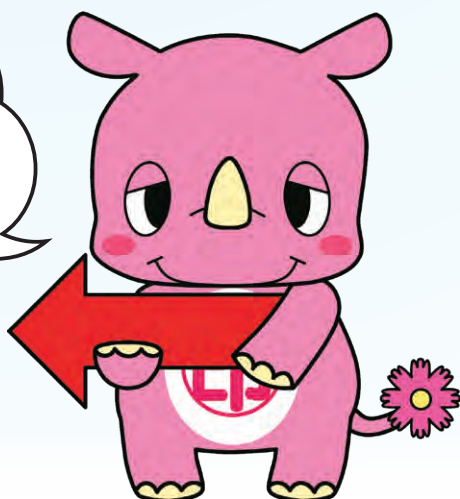


予算審査常任委員会は令和8年2月26日から3月4日にかけて、令和7年度補正予算と令和8年度当初予算の審査を行い、全て原案のとおり可決しました。

令和8年度一般会計当初予算は、過去最大の642億6,000万円規模となり、対前年度比12.6%増となりました。

今号では、議会が注目する事業を紹介していきます。

注目の
事業を紹介
します



予算審査常任委員会
の様子

詳しくは ▶



令和8年度予算 注目事業



女性の活躍を支援

女性向け起業スクールの開催及び
起業・創業塾の支援強化

予算額 **61万円**



起業に関心を持つ女性を対象に、起業に必要な知識やつながりづくりを支援し、**地域における女性起業家の創出を図る**ことを目的として、女性向け起業スクールを実施します。

高齢者の足の確保

高齢者の自立した日常生活を支える
移動支援事業

予算額 **1,440万円**



交通空白地域などにおける高齢者の移動手段確保のため、ドアツードア型の**移動支援を継続**します。

印旛地区の拠点が変わる！

ふれあいセンターいんばの改修及び複合化

予算額 **21億4,654万円**



公共施設マネジメントの一環として**ふれあいセンターいんばの改修及び複合化を行う**もので、印旛公民館の移転・新設を含め、施設の適正な維持と利便性向上を図り、将来を見据えた公共施設の有効活用を進めます。

支援が必要な子のために

子ども発達センターの機能強化

予算額 **707万円**



児童発達支援センターの機能として求められる4つの中核機能を発揮できるよう、発達支援や家族支援の充実を図るとともに、**地域の事業所に対するスーパーバイズコンサルテーション機能、発達支援に関する相談機能の充実**を図ります。

学習環境の充実・強化

小・中学校体育館への
空調設備の導入促進

予算額

小学校費 **1億285万円**

中学校費 **4億801万円**



中学校3校の体育館に空調設備設置工事をしています。また、令和9年度に設置工事に着手できるよう、**体育館に空調設備未設置の小学校17校および中学校5校について実施設計**を行います。

中学生の平和学習

平和継承事業

予算額 **411万円**



市内在住の中学生を広島市に派遣する「令和8年度印西市中学生平和学習派遣事業」を実施します。

不登校支援の充実・強化

予算額 **2,700万円**



市内に開設された**不登校児童生徒支援施設を運営する者や、不登校児童生徒支援施設を利用する者を支援**することにより、児童生徒一人一人の状況に応じた安心できる居場所づくりを進め、児童生徒それぞれの自己実現や社会的自立に向けた支援を行います。

令和8年度予算 注目事業



インフラ強化

公園緑地維持管理事業

予算額 **2億2,145万円**

道路維持修繕に要する経費

予算額 **2億7,552万円**

橋りょう維持修繕に要する経費

予算額 **4億105万円**



長寿命化計画に基づき、公園や道路などの維持管理を推進します。

働くパパ・ママのために

保育園等への
送迎保育ステーションスタート

予算額 **3,726万円**



保護者の負担軽減、保育所等の地域による入所者数の偏りの是正、待機児童（保留者）対策を目的として、駅前に保育ステーションを設置し、児童を一時的に預かり、各保育所等へバスを使って送迎するシステムの構築および運用を開始します。（令和8年4月より）

令和7年度補正予算が全会一致で可決

令和7年度一般会計補正予算（第7号）は、23億819万8千円を増額し、合計603億3,130万7千円となりました。主な内容は下記のとおりです。

〔主な内容〕

●民間保育園の保育委託に関する経費・・・**4億6,780万2千円** 増額

人事院勧告を受けた公定価格の変動に伴う保育委託料の引き上げなどによる増額です。民間保育園への委託金増額により一層の保育の充実が図られます。

●プレミアム付デジタル商品券事業・・・**1億7,475万円** 増額

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の交付限度額が当初見込んでいたよりも約1.4億円多く示されたことから、市民への物価高騰に対する支援と地域経済の活性化を図るため「印西市プレミアム付デジタル商品券」を追加販売するため増額されました。

まちづくりを問う



一般質問

議員は、市民の代表として印西市の市政全般について幅広く質問することができます。これに対し市は、今後の事業計画や現状を説明し、議論を深めていきます。

一般質問は、市民の声を市政に届け、より良い印西市を作るためにとても重要です。

令和8年第1回定例会（3月）では、2月17日から2月24日に会派代表質問および個人質問が行われ、市政全般に対して活発な議論が展開されました。

ここではその一部を掲載いたします。

この掲載記事は、各議員本人が作成したもので、質問順に掲載しております。

会派代表質問

至誠（大崎 亜希）	P7
創進（松尾 榮子）	P7
新政（海老原作一）	P8
T O B E（稲葉 健）	P8
公明党（鈴木 博美）	P9

個人質問

1. 松谷 知美	P10	7. 小川 利彦	P13
2. 金丸 和史	P10	8. 軍司 俊紀	P13
3. 板橋 睦	P11	9. 藤江 研一	P14
4. 林 勝利	P11	10. 山田喜代子	P14
5. 加藤 亮二	P12	11. 増田 葉子	P15
6. 都築真理子	P12			



録画中継はこちらから



お知らせ

いんざい議会だより

令和8年（2026年）5月 No.216



成田空港と印西市を結ぶ
北千葉道路（国道464号）

問 空港利用者増加で輸送力は十分か

答 特急導入と複線化による増強策を

「至誠」大崎 亜希議員



質問1 成田空港へのアクセス向上は市民生活や企業活動に直結するが、市長は空港アクセスを含めた広域交通をどう捉えているのか伺う。

市長 空港機能強化がもたらす様々なメリットを最大限活かすために、空港直結道路と鉄道による移動アクセス強化が不可欠であると考えている。

再質問 空港利用者と就労者の増加に備え、輸送力の増強を図る考えがあるか伺う。

企画財政部長 京成電鉄の中期経営計画「D2プラン」では、新型特急の導入や成田湯

川駅から成田空港駅間の複線

化など、輸送力増強策が示されている。本市も沿線活性化につながるまちづくりを進めることが、空港アクセス向上に寄与するものと考えている。現在、京成電鉄および北総鉄道と市長による、沿線のまちづくりや交通需要についての意見交換を行っている。

質問2 インバウンド需要を見据えた本市の魅力の発信についての考えを伺う。

市長 千葉県と連携し、外国人の市内モニターツアーの企画を進めている。

再質問 モニターツアーの企画についての詳細を伺う。

環境経済部長 外国人に人気のある印西の自然を楽しんでいただくことをコンセプトに、印旛沼サイクリングや師戸地区のバギー体験などを3月5日に実施する予定である。

問 新庁舎の検討を開始すべきでは

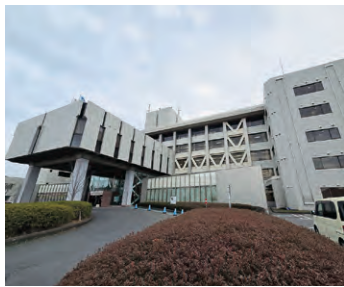
答 令和8、9年度で議論を進める

「創進」松尾 榮子議員



質問 市役所現庁舎は、昭和51年、将来人口を6万4千人と想定して建てられ、法定耐用年数50年のところ、今年築50年になる。想定2倍の人口増加、地域の2倍以上の拡大、災害対策の拠点機能、老朽化対応、安全対策等、多くの観点から、今こそ、次期庁舎建設について計画を進めるべき時ではないか。県内他市の新庁舎整備について調査は行っているか。

市長 千葉市、習志野市、市川市、浦安市、袖ヶ浦市、白井市、四街道市、八千代市な



築50年の市役所本庁舎

どの情報を収集している。

再質問 それら諸都市において、庁舎建替えの理由で共通する項目は何か。

企画財政部長 老朽化による耐震性能の不足、狭あい化による市民サービスの低下、バリアフリー対応の限界などだ。

再質問 他にも災害時の市役所機能の維持と災害対策拠点、市民が利用しやすい庁舎、分散庁舎の統合と全体の維持管理経費の軽減等が建替えの理由としてあげられている。市役所の今後の問題は、次回大規模改修の規模や費用にも関わってくる問題であり、次期5カ年計画の前半までには方向性を定めていかななくてはならない。市の認識はどうか。

答弁 今後の市役所のあり方については、検討体制を整え、令和8・9年度の2カ年で、より本質的な議論を進めたい。

問 組織改編をどうする

答 改めて丁寧を検討していく

「新政」海老原 作一 議員



質問1 組織改編について、令和8年度組織改編案は取り下げた当初案の通過点か。

市長 通過点ではなく、住民サービス向上と効率化のため引き続き丁寧を検討していく。

再質問 生涯学習・社会教育の政治的独立について伺う。

教育長 教育委員会は市長部局から独立した行政委員会であり、中立性・継続性・安定性の確保が重要である。

質問2 財政計画について、

将来収支見通しの正確性向上を求めるべきでは。

企画財政部長 計画変更に伴う経費や歳入歳出の変動を踏まえ、必要に応じ見直す。

質問3 医療体制について、市の人口・年齢構成の変化を踏まえた市内一次医療機関の診療科配置の評価を伺う。

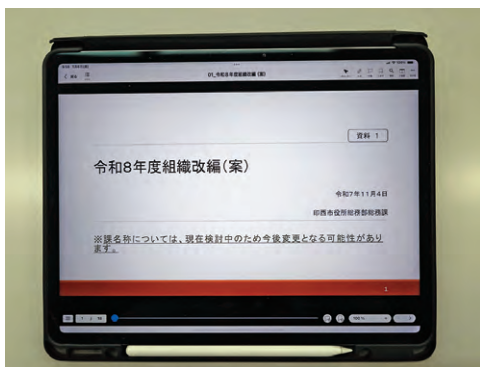
健康子ども部長 内科・小児科など主要診療科は多くの地域で受診可能である。

再質問 一次医療を担う医師の引退情報と市の対応を伺う。

答弁 閉院時は他医療機関の利用など、安心できる環境を説明し不安軽減に努める。

質問4 環境施策について、森林環境譲与税を里山林・竹林整備に充当できるか確認する。

環境経済部長 他自治体の活用例があり、整備内容によっては可能であると考えている。



全員協議会で説明のあった組織改編案資料

問 市独自の民話絵本の第2作目は

答 民話「光堂の竜」を発刊する予定

「TOBE」稲葉 健 議員



質問1 令和8年3月31日に市は独自の民話絵本として第2作目となる「光堂の竜」を発行する。その経緯について伺う。

教育長 印西市民話絵本作成活用検討会で方針を策定し、これに基づき、民話「光堂の竜」を題材に原画を作成し、絵本を3千部発行する。

再質問 具体的な内容やテーマ、原画のスタイルなど詳細を伺いたい。特に、どのようなメッセージが込められているのか。

答弁 令和8年度の図書館事業として、本民話絵本の原画制作者を招き、講演会の開催を検討している。

質問2 市は図書館や生涯学習施設をどのように活用し、まちの活性化を進めて行くのか。

教育長 市民団体などと連携を図り、学びの場だけではなく、地域における交流の拠点として活用し、まちの活性化につなげていきたい。

質問3 「光堂の竜」は、印西市小倉の宝珠院観音堂にある竜の尾の彫り物と日光東照宮の竜にまつわる物語である。原画は有賀忍氏が温かみのある木版画技法で作成し、地元文化財を後世に伝えるメッセージが込められている。

再質問 作者等を招いた講演会等の開催を提案したい。

答弁 令和8年度の図書館事業として、本民話絵本の原画制作者を招き、講演会の開催を検討している。

質問4 市は図書館や生涯学習施設をどのように活用し、まちの活性化を進めて行くのか。

教育長 市民団体などと連携を図り、学びの場だけではなく、地域における交流の拠点として活用し、まちの活性化につなげていきたい。

再質問 具体的な内容やテーマ、原画のスタイルなど詳細を伺いたい。特に、どのようなメッセージが込められているのか。

答弁 令和8年度の図書館事業として、本民話絵本の原画制作者を招き、講演会の開催を検討している。



令和8年3月31日発行「光堂の竜」

問 自転車利用者への安全対策は

答 通行ルール周知と道路整備を進める

「公明党」鈴木 博美議員



質問1 本年4月の道路交通法改正を踏まえた自転車安全対策の取り組みは。

市長 市ホームページや駅頭啓発、小中学校の交通安全教室で周知に努める。

再質問 自転車利用者への安全対策は。

答弁 原則は車道通行だが、歩道通行が認められる条件や普通自転車歩道通行可標識の周知、道路改修が課題である。

再質問 課題に対し、今後どのような方針で対応するのか。

市民部長 通行区分は県警の交通ルールガイドブック、普通自転車歩道通行可標識は市



自転車の通行が可能な歩道

ホームページで周知し、通行実態に応じ道路整備を進める。

再質問 関係機関との連携状況は。

市長 交通反則通告制度の情報をもとに受け、安全対策については必要に応じ連携する。

質問2 带状疱疹ワクチン接種費助成の実施状況は。

市長 50歳以上に任意接種助成、65歳以上は定期接種を実施。接種は着実に進み、市民や医療機関からも好評だ。

再質問 助成制度の考え方は。

答弁 定期接種は5歳刻みのため、希望者は待たずに任意接種で予防機会を確保している。

再質問 今後の継続は。

答弁 重症化予防の観点から重要な事業であり、50歳以上は定期接種の対象外の方も含め任意接種の機会を継続して提供する。

いんざい議会だよりを

スマートフォン用アプリでご覧になれます



「議会だより」をより多くの方に届ける情報発信手法として、スマートフォン・タブレット用アプリ「マチイロ」で配信を行っています。

「マチイロ」のアプリをダウンロードすれば、スマートフォンやタブレットからいつでも、どこでも「議会だより」を読むことができます。



マチイロ

右の2次元コードからもダウンロードできます。



始めるのは簡単です

- 1 App Store・Google Playから「マチイロ」を検索しダウンロード。
- 2 お住まいの地域など、簡単な設定をします。
- 3 使用開始

※アプリのダウンロードは無料ですが、通信費は利用者の負担となります。

こんな使い方もできます

- 印西市ホームページに接続しなくても、またオフラインでも「議会だより」を閲覧できます。
- 最新号が発行されると、アプリにお知らせが届きます。
- 新着情報と連動してお知らせが届きます。
- ページめくりや拡大縮小なども簡単にできます。
- スクラップ機能として、範囲を指定して画像を保存することができます。保存した記事はメールへの添付やSNSでシェアできます。
- アプリのオリジナルコンテンツを見ることができます。

問 自動運転の調査研究の状況は

答 実証実験等の情報を収集している

松谷 知美 議員



質問 次期印西市地域公共交通計画の素案には、新たなデマンド型交通などの補完交通の導入を検討するとある。これまで、タクシー利用助成だけでは交通弱者への支援が十分ではないとの観点からAIオンデマンド交通導入などについて質問をしてきた。新たなデマンド型交通の導入について、今後どの段階で具体的な検討を進めていく考えか。

計や事業者との調整等を行う予定である。

再質問 自動運転について、これまで市は「ふれあいバス運行路線への導入は難しい」との答弁であった。一方で、国内では限定エリアや特定条件下での実証実験が着実に進められている。例えば近隣の柏市ではレベル4の自動運転バスの運行が開始された。本市における調査研究状況は。

答弁 自動運転は深刻な運転手不足の解消等、大きな期待が寄せられており、全国各地の実証実験等について情報収集をしている。各地での実証実験では本格運行に至った例もあるが至らない例も多くある。その理由は、実証実験段階でも財政負担が生じるなど、採算性の課題等から検討段階にとどまっている例もあると認識している。



自動運転のバスのイメージ

問 おくやみコーナーの利用状況は

答 1月末時点の利用率は73.7%

金丸 和史 議員



質問1 おくやみコーナーは「予約制」のまま今後も行っていくのか。

市民部長 引き続き予約制を継続し、スムーズな手続きが行えるようにしたい。

再質問 死亡に関する届け出、手続きについて、負担を軽減するための工夫はしているか。

答弁 あらかじめ氏名や住所などの必要な情報を印字した申請書類を準備している。

再質問 届け出、手続きについて、今後も「窓口改革」に向け、関係部署間での連携が不可欠と考えるが。

答弁 引き続き関係部署との連携を図りたい。さらに、他自治体の取組事例を調査研究していきたい。

質問2 マンション管理組合に対して、国の支援制度等の案内は。

都市建設部長 マンション管理士による講習会で法律改正などの説明、「標準管理規約」改正に関するリーフレットを全ての管理組合に郵送をし、周知に努めている。

再質問 国の制度を受けるための入り口となる「管理計画認定制度」について、その手続きの費用については少なくとも補助対象とすべきではないか。

答弁 市としては認定手数料について無料として負担軽減を図っている。



終活のためのハンドブック

問 二元発起人会と再び事業化の推進を

答 二元発起人会と限定せず進めて行く

板橋 睦議員



質問1 印旛中央土地区画整理事業発起人会解散後の、この一年間の取り組みについて。

都市建設部長 令和7年3月に発起人会の解散以降、市では継続して事業化を目指すため、令和7年11月よりサウンディング調査を開始している。

再質問 事業開始時期までには相当程度の期間を要することだが、具体的にどれくらいの年数を想定しているか。
答弁 組合施行で事業開始時期の見通しを立てるには、事業手法等について地権者の合意形成が必要となる。従って現時点では事業開始までの具

体的な年数を示すことができない。

再質問 事業開始時期が見通せない現状において、今後の事業化検討にあたり解散した発起人会と話し合いの上、再び共に事業化を進める考えは。

答弁 解散した発起人会の方々に限定せず、地権者の協力を得て事業化を進めたい。

質問2 私有地における樹木の管理について。

都市建設部長 民有地から道路に越境した草木により、交通の支障を確認した際には、土地所有者に対して剪定などの適切な管理を促す通知を行っている。

再質問 印西市危険ブロック塀等除却費用補助金があるが、伐採等を行う土地所有者に、補助金を出す考えはな

答弁 対応は考えていない。

問 市街化調整区域の開発について

答 適切な土地利用誘導を図っている

林 勝利議員



質問1 市街化調整区域の開発については、自然環境に配慮しているとの答弁が以前あったが、配慮の内容や判断の視点、具体的な取り組みについて伺う。

都市建設部長 市街化調整区域は都市計画の線引き制度において農地や森林などの自然的環境を保持し、市街化を抑制していくといった原則的な方針がある。その性質は保持しつつ、緩和または規制の両面から方向性を検討し適切な土地利用の誘導を図っている。

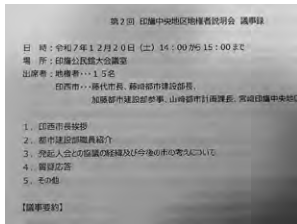
再質問 市街化調整区域の開発における自然環境への配慮を、個別判断にとどめず、継

続的かつ一貫して担保するため、どのような基準や運用の仕組みを設けているのか。

答弁 環境基本法や、騒音・振動規制法、市の環境基本条例、環境保全条例等の遵守、また緑化計画として、戸建住宅の宅地分譲開発以外は事業区域面積の5%以上の緑地の設置、戸建住宅の宅地分譲開発については、規模に応じて公園の設置義務などの基準を設け運用を図っている。

質問2 里山や谷津田を保全するため、「里山保全区域」を設定する考えはないか。

都市建設部長 「印西市緑の基本計画」において、市街化調整区域を「保全配慮地区」として指定し、斜面林の管理、谷津田の保全、水辺の保全、草地の保全について、市民との連携・協働による検討を行っている。



再度開始した印旛中央地区地権者説明会 会議録

3月定例会
令和8年度予算
一般質問
陳情
各常任委員会の審査
議会トピックス
議案と審議結果
議員出席簿公開

問 市民提案に対する対応について

答 適切に対応できるように努めていく



加藤 亮二 議員

質問 市民や団体からの相談や提案に対し、背景や趣旨について十分な対話や検討をする以前に、「条例上できない」「所管が異なる」「前例がない」と対応されるとの声が私のところに多く寄せられている。市の認識はどうか。

総務部長 市政に対する信頼を損ねる可能性がある。対話を重視し、提案や相談の背景や趣旨などをしっかりと理解し、対応するよう努めていく。

再質問 市民から相談や提案を受けた際、組織として共通の手順やルールを整理し運用

しているか。

答弁 共通の手順やルールは定めていないが、市民が何を求めているかを確認し、市の対応方針を伝えることは重要なことであると認識している。

再質問 複数課にまたがる案件の総合判断の仕組みは。

答弁 部門横断的なチームや会議体を設けて総合的に判断している。

再質問 地域づくりを進めていくための「パートナー」である市民の提案を、今後の行政運営の中でどのように位置付けていくのか。市民とともにまちづくりを進めるなら、対話を制度として担保し、最終判断と責任の所在を明確にすべきではないか。

市民部長 地域に寄り添い、地域の声に耳を傾ける地域コーディネーターを配置し、課題解決に努めていく。



地域団体により毎年開催されている小林鯉のぼり大会

問 マイナ保険証の普及率について

答 国民健康保険の登録率は71・6%



都築 真理子 議員

質問 人口に対しての普及率について伺う。

市民部長 国民健康保険では被保険者数17931人。マイナ保険証登録者数12832人、登録率は約71・6%になる。

再質問 外国人に対しての普及率はどうか。

答弁 外国人のマイナ保険証の利用状況等は把握していない状況である。

再質問 外国人住民に対するマイナ保険証の周知や利用促進についてはどのような方法で行っているのか。

答弁 多言語で作成したマイナ保険証利用に関する概要資料を活用している。

再質問 国が進めるマイナ保険証の利用について、市民への情報提供や理解促進にどのように周知・啓発に取り組んでいるか。

市長 マイナ保険証の利用を促すため、広報紙において、国が作成したチラシを掲載し周知を図っている。

再質問 マイナ保険証のどのような点を市民にとってメリットとして位置付け周知しているのか。

市民部長 データに基づき、より良い医療が受けられることや、高額医療費の限度額を超える支払いが手続きなしで免除されることなどがある。救急搬送時には医療情報を活用でき、処置や搬送先選定が円滑に行えるメリットがある。



マイナ保険証はあなたの小さな説明書



ナガエツルノゲイトウ繁茂の状況

問 繁殖力強い特定外来生物の対策は、駆除の補助制度の周知に努める

小川 利彦 議員



質問1 河川および排水路内のナガエツルノゲイトウの対応は。

環境経済部長 特定外来生物

であるナガエツルノゲイトウは、繁殖力が強く、生態系や農業に悪影響を及ぼす恐れがあり、河川や排水路の管理者が主体となって実施すること、また、管理者以外の団体が駆除を行う場合には、補助制度を活用いただけるよう周知や申請支援等に努めていく。

質問2 千葉ニュータウン中央駅ロータリーを現状に合わせ設計し直していく考えはあ

るのか。

都市建設部長 駅前広場全体の改修の際は、現在の利用状況に配慮した設計となるようにしたい。

質問3 データセンター建設を制限するべく地区計画変更を検討していることは承知しているが、具体的な進捗および策定の見通しは。

都市建設部長 土地所有者等関係者に対し、地区計画の変更に関する意向調査を行い、結果を集計している。未回答の土地所有者等には説明し、回答を求めている。

再質問 変更が進まないのは何か理由があるのか。

答弁 各地区の特性や実情に合わせて、土地所有者や居住者等の意向も十分に反映し、市の方針や考え等について丁寧に説明を行い、早期の変更手続きを行う。

問 北千葉道路にどう関わるのか、沿線市と連携し全線開通を要望

軍司 俊紀 議員



質問 道路環境の現状と主要路線の今後の方向性について、道路環境の改善は、市民生活の利便性向上や地域経済の活性化に直結する重要なテーマであり、都市マスタープランでも交通体系の骨格として位置付けられている。市として、国や県との連携を図りながら、広域的な交通ネットワークの形成と、市民の生活道路の課題解消をどのように進めていくかが問われている。市の都市構造に大きな影響を与える主要路線北千葉道路（国道464号）について、

市はどのように関わっていくのか。

都市建設部長 北千葉道路は、印西市から成田市間は国と千葉県が共同で整備を実施し、残る成田市押畑から大山間は、千葉県が整備を進めている。また、未整備区間の市川市から鎌ヶ谷市間の一部では、国により用地買収が進められている。北千葉道路は、成田空港の「第2の開港」を支える広域道路ネットワークとして重要な道路であり、印西市では集積が進む物流施設の産業ポテンシャルを活かすためにも早期の全線開通が急務であると考えられる。今後も北千葉道路建設促進期成同盟の副会長市として、沿線市と連携しながら国や千葉県に対して、市から成田市間の4車線化など早期の全線開通を要望していく。



4車線化が求められる北千葉道路暫定開通区間

問 平和に関する取り組みの継続は

答 中学生の広島派遣など未来に継承

藤江 研一 議員



質問1 伊西市では、原爆写真パネル展や、被災地広島、

長崎の犠牲者をしのぶ慰霊式、平和祈念式典、伊西平和の鐘の展示などを継続実施する考えか。

市長 市では平和祈念式典を

8月15日に開催し、パネル展示や市内小中学生を対象にした平和交流事業を行っていった。次世代を担う中学生を広島に派遣し、未来に継承していく取り組みを実施したい。

質問2 中学生の文科系部活

動については、令和8年9月に休日活動を地域クラブに移

行する計画になっている。当市における今後の対応を伺う。

教育長 文科系部活動の中で

休日に活動しているのは、吹奏楽部のみであり、同部については、地域クラブ化を進めていく考えである。

質問3 高齢化に伴う物忘れ

から、貴重な投票機会を損なうことを防止するため、選挙の際に、投票所内に備忘のため、投票のメモとして候補者の名前を書いたメモを持ち込むことはできるか。

選挙管理委員会事務局長 投票所内に備忘のためのメモを

持ち込むことはできる。ただし、必要以上に大きな紙に書いたものや、メモと称するものを持って選挙運動まがいの行為を行うことは、投票所の秩序を乱す行為、投票干渉を行う行為になる恐れがあり、その場合は持ち込みできない。



市役所ロビーに常設展示されている平和の鐘（香取正彦氏制作）

問 駅前にはデータセンターは要らない

答 今後の対応の検討を進めている

山田 喜代子 議員



質問1 マンションが建ち並び

び子どもの通学路にも接し、商業施設、医療機関が集中するまちの中心部に高さ54メートルのデータセンター建設の計画が進んでいる。使用する

電力は31MW（8千世帯の間電力使用量）であり、120万リットルもの重油貯蔵設備、熱風、騒音、低周波振動

等様々な危険に人々をさらすことになる。建設による暮ら（健康、環境）への影響はどうか。事故があった場合市民の命は守られるのか。

都市建設部長 住民の生活環

境との間に大きな課題が生じていると認識している。国、県、関係機関に対し制度構築等の働きかけを行う。

質問2 誰でも自由に移動で

きる保障を。タクシー利用助成事業は、市街化調整区域の住民限定だ。市街化区域の住民にも適用すべきだ。

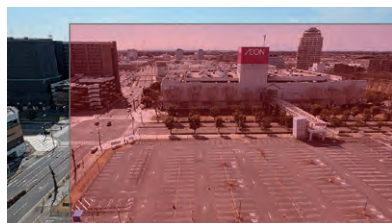
企画財政部長 伊西市公共交

通計画に基づき、より良い公共交通ネットワークについて事業者と対話を重ねていく。

質問3 生活保護費は単身65

歳で1カ月約6万7千円だ。ここから光熱水費を引く額で暮らすことになる。これでは健康で文化的な最低限度の生活はできない。生活保護制度の周知を。

市長 しおりを窓口に配架し、ホームページでも周知している。



マンションより高い建物はNO

問 公民館等の営利利用どう考えるか

答 利用範囲の拡大を検討している

増田 葉子議員



質問 公民館は社会教育法で

「もっぱら営利を目的とした事業」を禁止しており、月謝を徴収する講座や、例えば講演会で講師の著書を販売する行為などは禁止されているという解釈が一般的だったが、昨年、文部科学省は、民間企業との連携を促進する趣旨で、公民館が実施できる営利事業の具体例を通知した。印西市では公民館の営利利用をどう考えていくのか。

教育部長 通知で示された解釈に照らし、営利目的利用の制限緩和を含め、令和7年度



様々な利用ができ、市民の居場所となる公共施設に

から検討している。

再質問 参加費を集める教室は多い。「もっぱら営利目的」かどうか、活動の実態をどのように確認しているのか。

答弁 企業活動でないか等をチェックシートで聞き取りしている。登録時には、利用目的や会則等を提出してもらっている。

再質問 公民館の利用基準は他の公共施設のベースになる。営利利用の範囲をわかりやすく示してほしい。また、営利は効率性や成果を重視するあまり、差別的な行為も起きるかもしれない。子ども向けの教室などもあり、利用にあたっては公共施設だということをも十分に理解し、留意してもらわなければならない。

答弁 公共施設という性質上、安全で公平な運用となるよう努めている。

陳情

第7-14号

▼臓器移植に関わる不正な臓器取引や移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備等を求める意見書提出の陳情

〈議員配付〉

第7-15号

▼陳情に関する市議会規則145条の変更を求めます

〈議員配付〉

第8-1号

▼mRNAワクチン（レプリコンワクチンを含む）接種事業中止の意見書提出を求める陳情書

〈議員配付〉



表紙の写真

六合小学校令和8年度入学式（153回目）が挙行され、新入生5名が拍手の中、担任の先生とともに入場し可愛らしく着席。最初は落ち着かないようでしたが、校長先生のお話や来賓のお祝いの言葉、在校生による歓迎の言葉や歌が披露され、徐々に打ち解けていく様子が見受けられました。式典終了後、校長先生を中心に先生方・新入生・保護者の方々と記念撮影をし、ホームルームでは先生のお話をうなずきながら聞く姿を見て、保護者の方々も少し安心してようでした。



各常任委員会の審査

印西市議会では、全ての議案を委員会に付託し審査することを原則としています。各委員会に付託された議案と審査内容の一部を要約して掲載します。

建設経済常任委員会

環境経済部・都市建設部・上下水道部・農業委員会を所管

印西市都市公園条例の一部を改正



泉公園パークゴルフ場

【議案第14号】印西市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について

【内容】パークゴルフ場の使用料の区分に1月当たりの使用料金を加えるもの。

問 今回の条例改正に至った背景は。

答 印西市パークゴルフ協会より、高齢者の

パークゴルフ場利用促進の観点から、月決めの定期利用制度導入の要望があり、高齢者の運動機会およびコミュニティ形成の促進につながるものと考えている。

問 現状の利用者数について

答 令和6年度の利用実績では、市内901

5人、市外2258人、65歳以上が9601人、その他が1672人であった。1回利用が2652人、4時間利用が8543人、1日利用が78人であった。

【議案第15号】印西市下水道条例の一部を改正する条例の制定について

【内容】他の市町村長の指

の工事を行わせることができる規定を加えるもの。

問 今回の条例改正が必要となった理由は何

答 下水道法に基づく技術的助言として国から標準下水道条例が示されて

おり、被災時において市民生活を早期に復旧させるため、また指定工事店、下水道工事店の指定要件の一部緩和を図るための改正である。

問 どのような状況を想定しているのか。

答 地震や暴風、豪雨などといった自然災害

が発生した場合に適用するものである。

番号	件名	結果
議案第14号	印西市都市公園条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第15号	印西市下水道条例の一部を改正する条例の制定	可決

審査結果

総務企画常任委員会

総務部・企画財政部・市民部・会計課・選挙管理委員会・監査委員を所管

市職員の働き方改革について



フレックスタイム制で気持ちにゆとりある職場へ

【議案第4号】「内容」職員のワーク・ライフ・バランスの推進および公務職場の魅力向上を図るため、職員の申告により弾力的に勤務時間を割り振ることができるフレックスタイム制について規定するもの。

問 職員のフレックスタイム制を希望する声はあったか。

のか。また、導入に当たり職員の意向調査などは行ったのか。

答 職員から人事課に、そのような声が届いていたのは事実である。また、職員アンケートを実施した結果、回答は697件で「フレックスタイム制は利用できると思うか」との質問に対し、「利用できる」との回答は378件、「利用できない」が319件であった。

問 意向調査ではフレックスタイム制の導入に賛成か。

答 「賛成」が409件、「反対」が31件、「どちらとも言えない」が257件であった。

問 他市の実施状況について

答 県内では松戸市が今年10月から実施予定。印西市

が令和9年1月から実施を予定している。

【議案第27号】「内容」印西市永治コミュニティセンター保全改修工事で工期は議会承認後に契約を締結し、令和8年10月30日までとし、建築工事、電気設備

問 工事スケジュールは。

答 議会での承認後に直ちに契約を締結し、4月に備品等の搬出を行った上で、10月30日までを工期として工事を行う。その後、完了検査を行った後、12月に備品等の搬入を行い、令和9年2月1日にリニューアルオープンを予定している。

番号	件名	結果
議案第2号	市長等の印西市に対する損害賠償責任の一部の免責に関する条例等の一部を改正する条例の制定	可決
議案第3号	印西市行政手続条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第4号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第5号	印西市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第6号	特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第7号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第8号	印西市職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第13号	印西市地区計画建築審議会条例及び印西市空家等対策協議会設置条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第27号	工事請負契約の締結（永治コミュニティセンター保全改修工事）	可決
議案第32号	印西市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	可決

印西中学校屋内運動場保全改修追加工事



【議案第29号 工事請負契約の変更について】

【内容】印西中学校屋内運動場保全改修工事について、契約金額の変更（現契約金に2千997万5千円を増額し、3億3千907万5千円とする）。

問

追加工事の理由は何か。

答

設計時は地上からの目視による調査であったが、工事着手後に足場を設置して詳細調査を行った結果、ひびや欠損等が当初見込んでいた数量より多く確認されたため、契約金額を変更するものである。

問

同工事における補修箇所の数量は。

答

ひび割れ補修は設計時55メートルが820メートルに、欠損補修は28か所が117か所に増加するなど当初想定より補修箇所が増加した。

問

契約金額増額の主な要因は何か。

答

外壁塗装の下地に含まれるアスベスト除去作業などが増額の要因となる。

【議案第1号（仮称）印西市立東の原義務教育学校開校準備委員

【内容】（仮称）印西市立東の原義務教育学校開校準備委員会を設置するもの。

問

スケジュールについて、詳細は。

答

第1回の開校準備委員会を6月に開催し、新しい学校の名前、校章、校歌などを決定するために、アンケートや公募、ワークショップを通じて地域の意見を反映させたいと考えている。約2年の期間を見込んで進める予定である。

問

委員会の委員はどのような構成か。

答

原小学校校長、西の原中学校校長、保護者代表、地域代表および教育センター・教育DX専門官・校長会からの推薦を考えている。

番号	件名	結果
議案第1号	（仮称）印西市立東の原義務教育学校開校準備委員会設置条例の制定	可決
議案第9号	印西市立保育園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第10号	印西市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第12号	印西市介護保険条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第28号	工事請負契約の締結（西の原中学校校舎増築工事）	可決
議案第29号	工事請負契約の変更（印西中学校屋内運動場保全改修工事）	可決
議案第30号	事業契約の変更（（仮称）千葉ニュータウン中央駅圏複合施設整備事業）	可決
議案第31号	工事請負契約の締結（小倉台図書館保全改修工事）	可決

審査結果



議員研修会

議員活動におけるSNS
利用上の注意点・ハラス
メントの防止を学ぶ

令和8年1月23日、弁護士の
帖佐直美先生を講師に迎え、「議
員活動におけるSNS利用上の注
意点とハラスメントの防止を学
ぶ」



議員自身や議会全体の社会的信用を損なう行為であることも再認識しました。憲法の理念にも立ち返り、議員という立場が持つ影響力を自覚し、適切な情報発信と信頼される議会活動に努めてまいります。

正副議長の
動向

印旛管内市議会正副議長
連絡協議会定例会および
視察研修に参加

令和8年2月4日、印西市文化ホール2階、多目的室で定例会が開催されました。

議題(1) 令和8年度事業計画(案) には、令和8年8月に印西市で定例会が開催される内容が盛り込まれ、全員の賛同を得て承認されました。

議題(2) 次期役員改選(案) については、令和8年度の会長に印西市議会議長、副会長に白井市議会議長、監事に四街道市議会議長が提案され、全員の賛同を得て承認されました。



その後、印西市大塚にあるデータセンターを視察研修しました。視察後、参加者の皆様からは、職員の人数、セキュリティの対応、バックアップ、大規模災害時の対応など活発な質問、意見交換が行われました。

令和7年度の
行政視察受入れ

令和7年7月に岡山県津山市議会・会派未来5名の方が、11月に北海道恵庭市議会・厚生消防常任委員会8名の方が印西市へ行政視察に訪れました。視察内容は「印西市の子育て支援策について」。子育てコンシェルジュによる相談事業の効果や成果、保育園・認定こども園の整備状況および待機児童の現状などについて説明を行い、出席した子育て支援課や保育幼稚園課の職員と意見交換をされました。



委員会視察報告

議会だより編集と

独自の取り組みについて視察

議会だより編集委員会

令和8年1月14日から15日

まで印西市議会だより編集委

員会は、長野県富士見町、長

野県諏訪市を視察しました。

富士見町

議会だよりの紙面は全体で

16ページとしており、縦紙面、

横書きのカラーデザインとな

っている。決算について、「こ

の事業こう評価」では各議員

が決算のトピックスと評価ポ

イントを記載するなど、独自

の取り組みがなされている。

また各定例会中に委員会にお

いて勉強会を

開催してお

り、その中か

ら議会だより

にトピックス

として掲載し

ている。議会

だより裏表紙

には、住民か

らの意見を頂けるように町議

会宛てのハガキが印刷されて

いる。町内には高齢者も多く、

議会への関心も高い状況であ

り、多くの方から意見が寄せ

られている。議会だよりに関

するシールアンケートを行っ

ているなど、積極的な取り組

みをしている。

諏訪市

議会だよりの紙面は全体で

16ページとしており、縦紙面、

縦書きと横書きのカラーデザ

インとなっている。一般質問

の掲載ページには、質問者の

顔写真と一般質問の動画視聴

2次元コードが載っている。

各号の表紙の写真には、絵画

が掲載されており、作品の紹

介として1ページ設けられ、

議会だよりの表紙に力を入れ

ている。議会だよりで取り上

げられる用語解説があるな

ど、独自の取り組みがなされ

ている。

*

両自治体とも独自の取り組

みがなされており、大変見や

すく、印西市の今後の議会だ

より編集に大いに参考になる

視察でした。



請願・陳情 ってなに？



請願・陳情は、市の事業などについて、議会に要望をする方法です。市議会に対して請願を提出する場合は、印西市議会所属議員の紹介を必要とします。紹介がないものは、陳情として受け付けます。

令和7年は請願が3件、陳情が14件提出されました。

ここでは、請願・陳情の提出方法等について紹介します。

提出できる方は

市民だけでなく、どなたでも提出できます。

提出方法は

議会事務局へ持参または郵送で提出できます。

提出期限は

定例会ごとに議会招集告示日の4開庁日前の日を締め切りとしています。

※詳しい提出期限については、議会事務局にお問い合わせください。

請願（陳情）を議会に提出する場合には邦文を用います。

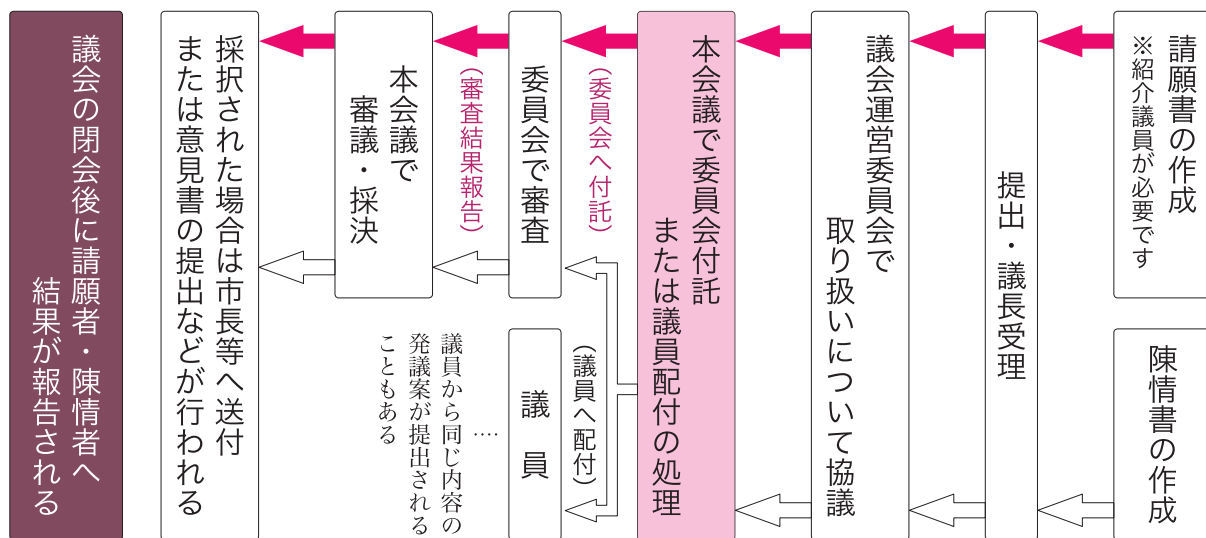
- ① 請願（陳情）の件名
- ② 紹介議員の署名または記名押印
(陳情の場合は必要ありません)
- ③ 趣旨（要旨と理由）
- ④ 提出年月日
- ⑤ 宛先（印西市議会議長）
- ⑥ 請願（陳情）者の住所・氏名（署名または記名押印）・連絡先
※法人の場合は、法人の所在地・名称・代表者氏名（署名または記名押印）・連絡先（電話番号）

- 注1. 受理された請願（陳情）は審議資料として公開し、会議録等に掲載します。個人情報について非公開を希望する場合はお知らせください。
- 注2. 場所等を記載する場合は正しい名称を用いてください。
- 注3. 用紙・添付書類はなるべくA4判を用いてください。
- 注4. 請願（陳情）者が複数の場合は代表者がわかるように記載してください。
- 注5. 国・県等への意見書の提出を求める場合は宛先を記入した意見書の案文を添付してください。

(記載例)

- ① **【件名】** ○○○に関する請願書（陳情書）
- ② **【紹介議員】** 紹介議員 ○○ ○○
(署名又は記名押印)
- ③ **【趣旨】** (要旨と理由)
※要旨、理由は簡潔にしてください
※紹介議員は1名以上
※陳情書の場合は必要ありません
- ④ **【提出年月日】** 年 月 日
- ⑤ **【宛先】** 印西市議会議長 ○○ ○○ 様
- ⑥ **【請願者】** 請願（陳情）者
住所
氏名（署名又は記名押印）
連絡先（電話番号）
※請願（陳情）者が複数の場合は、代表者がわかるように記入してください
※個人情報について非公開を希望する場合は、お知らせください

提出後はどうなるの？



※提出された請願は、所管の委員会で必要に応じて紹介議員に説明を求めるなどして、慎重に審査した後、本会議において採択または不採択の決定を行います。

令和8年第1回定例会 議案と審議結果一覧

全会一致議案一覧

番 号	件 名	番 号	件 名
《 議 案 》 (市長提出)			
承認第1号	専決処分の承認を求めること	議案第15号	印西市下水道条例の一部を改正する条例の制定
議案第1号	(仮称) 印西市立東の原義務教育学校開校準備委員会設置条例の制定	議案第16号	令和7年度印西市一般会計補正予算(第7号)
議案第2号	市長等の印西市に対する損害賠償責任の一部の免責に関する条例等の一部を改正する条例の制定	議案第17号	令和7年度印西市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
議案第3号	印西市行政手続条例の一部を改正する条例の制定	議案第18号	令和7年度印西市介護保険特別会計補正予算(第2号)
議案第4号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定	議案第19号	令和7年度印西市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
議案第7号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	議案第20号	令和7年度印西市水道事業会計補正予算(第1号)
議案第8号	印西市職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定	議案第25号	令和8年度印西市水道事業会計予算
議案第9号	印西市立保育園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	議案第26号	令和8年度印西市下水道事業会計予算
議案第12号	印西市介護保険条例の一部を改正する条例の制定	議案第27号	工事請負契約の締結(永治コミュニティセンター保全改修工事)
議案第13号	印西市地区計画建築審議会条例及び印西市空家等対策協議会設置条例の一部を改正する条例の制定	議案第28号	工事請負契約の締結(西の原中学校校舎増築工事)
議案第14号	印西市都市公園条例の一部を改正する条例の制定	議案第29号	工事請負契約の変更(印西中学校屋内運動場保全改修工事)
		議案第31号	工事請負契約の締結(小倉台図書館保全改修工事)
		同意第1号	印西市監査委員の選任につき同意を求めること(小野寺 浩一氏)

番 号	件 名	議決結果	大崎 亜希	大野 忠寄	加藤 亮二	鈴木 博美	津田 憲吾	都築眞理子	林 勝利	松谷 知美	稲葉 健	小川 利彦	米井 重行	岩崎 成子	海老原 一	増田 葉子	松尾 榮子	軍司 俊紀	金丸 和史	板橋 睦	山田喜代子	藤江 研一	近藤 瑞枝		
《 議 案 》 (市長提出)																									
議案第5号	印西市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—	
議案第6号	特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—	
議案第10号	印西市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	
議案第21号	令和8年度印西市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	
議案第22号	令和8年度印西市国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	
議案第23号	令和8年度印西市介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	
議案第24号	令和8年度印西市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	
議案第30号	事業契約の変更((仮称)千葉ニュータウン中央駅圏複合施設整備事業)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	—		
議案第32号	印西市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	—		

※○=賛成、×=反対、退=退席、欠=欠席、—=その他
 ※議長(近藤瑞枝)は採決に加わりません。

令和7年度 議員の出欠簿を公開します

令和7年度は、本会議は定例会が4回、臨時회가1回開催されました。

委員会については常任委員会（総務企画・文教福祉・建設経済・予算審査）、議会運営委員会および特別委員会（決算審査・印西市議会基本条例制定）が開催されましたが、各委員会ごとに開催回数が異なるため、出席必要日数も各議員によって異なります。また、正副議長も各委員会等に随時出席していますが、出欠簿には記載していません。

議席番号	議員氏名	本会議			常任委員会			議会運営委員会			特別委員会			全員協議会		
		出席必要日数	欠席日数	遅刻・早退 ・外出	出席必要日数 (視察含む)	欠席日数	遅刻・早退 ・外出	出席必要日数	欠席日数	遅刻・早退 ・外出	出席必要日数 (視察含む)	欠席日数	遅刻・早退 ・外出	出席必要日数	欠席日数	遅刻・早退 ・外出
1	大崎 亜希	30	3	1	10						4			12		
2	大野 忠寄	30			10			18	1		4			12	1	
3	加藤 亮二	30			10	3					4			12		
4	鈴木 博美	30			11			18						12		
5	津田 憲吾	30			13						5			12		
6	都築 真理子	30			10									12		
7	林 勝利	30			10			18	1					12	1	
8	松谷 知美	30			13						5			12		
9	稲葉 健	30			14			18	2		9			12		
10	小川 利彦	30			13			18			5			12		
11	米井 重行	30		4	13	1		18			5			12	3	
12	岩崎 成子	30		3	14	3					5			12	1	
13	海老原 作一	30		1	16									12	1	
14	増田 葉子	30		1	11						4			12	1	
15	松尾 榮子	30			13						9			12		1
16	軍 司俊紀	30			11			18						12		
17	金丸 和史	30	1	1	13						9			12	3	1
18	板橋 睦	30		1	11			18	1					12	1	
19	山田 喜代子	30			14						5			12		
20	藤江 研一	30			7						4			12		
21	近藤 瑞枝	30			7									12		

編集後記

新緑がまぶしい季節となりました。今号は令和8年度当初予算を中心に、3月定例会の内容をお届けしています。3月および9月定例会に行われる会派代表質問では、各会派が市政の方向性を問う議論が交わされました。また、今回は議会日より編集委員会の視察報告も掲載しています。より分かりやすい紙面を目指し、限られた紙面の中で何をどう伝えるか、委員皆で頭を悩ませながら仕上げました。議会の状況や議論の背景を少しでも身近に感じていただければ嬉しく思います。これからも皆さまに親しんでいただける議会だよりとなるよう、より一層努めてまいります。

（鈴木）

委員長 藤江 研一
副委員長 林 勝利
委員 大野 忠寄
委員 鈴木 博美
委員 津田 憲吾
委員 増田 葉子

僕が印西市に住みたい理由

印旛中学校

3年 住友 夕朔



私は年齢と同じだけ印西市に住んでおり大人になってもここに住み続けたいと思っています。また、私は将来の印西市が自然を残して開発を進めてほしいという願いがあります。

私が思う印西市の良さはまず豊かな自然だと思います。なぜかというところ、私の家の近くには公園がありませんでしたが田んぼの用水路でザリガニを釣ったりできるのでそこ

で遊んでいたおかげで自然のありがたさを体感できたからです。

二つ目は近所の方々がいつも気にかけてくれる人間関係だと思えます。例えば、私が出かけたとき、近所の方が「大丈夫」と声を掛けるだけでなく親に電話をかけてくれることもありました。

三つ目は交通網です。私は普段電車で出かけませんが都会に行こうと思えばすぐに行けるこの環境は「すごくいいな」と思っています。

印西市は現在改修工事が行われている施設が多いのでどのようになら変わるのか期待しています。また、デジタル化が進むと印西市は住みながら働くのに良い街となるでしょう。それを楽しみにしている私は、自然豊かなこの印西市で幸せに生きていきたいと思っています。

令和8年 第2回定例会 会期予定および日程

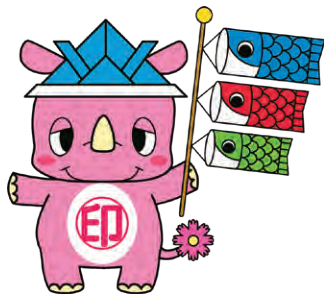
令和8年第2回定例会は、6月2日(火)から6月22日(月)までの会期予定です。

最新の日程は、ホームページでご確認ください。

なお、インターネットによる本会議のライブ中継及び委員会の録画中継を配信しておりますので、ご利用ください。

詳細については、議会事務局までお問合せください。

【印西市議会事務局】
☎0476(33)4614



いんざい君 © 2011 Inzai City

日	月	火	水	木	金	土
5/24	5/25	5/26 議会運営委員会	5/27	5/28	5/29	5/30
5/31	6/1	6/2 本会議 (議案上程)	6/3 本会議 (個人質問)	6/4 本会議 (個人質問)	6/5 本会議 (個人質問)	6/6
6/7	6/8 本会議 (個人質問)	6/9 本会議 (個人質問)	6/10 予算審査 常任委員会	6/11 総務企画 常任委員会	6/12 文教福祉 常任委員会	6/13
6/14	6/15 建設経済 常任委員会	6/16	6/17	6/18	6/19 議会運営 委員会 正副委員長会議	6/20
6/21	6/22 本会議 (議案の採決)	6/23	6/24	6/25	6/26	6/27



「いんざい議会だより」は、誰にでも読みやすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。